

# 愛風だより

## 映画 スターウォーズ

〒339-0076  
岩槻区平林寺905-1  
電話048-756-8640  
Fax048-756-8644  
NPO法人 愛風

2026年3月号  
3月24日発行

娯楽として、架空の物語として見るには、大変出来る良い、面白い映画です。ジョージ・ルーカスの、創作力には、脱帽です！が、こと現実に目を向ければ、同じ地球上に生きる人たちが、爆撃や銃弾に倒れ、死傷しています…。子どもも、お母さんもお父さんも、おじいちゃんも、おばあちゃんも…。

映画で、はでな銃撃が描かれると、スリルを感じて、手に汗握ります。安全な室内で、絶対に怪我することはないと確信しているから、楽しめるのです。でも、実際の戦争では、銃弾を受ければ痛いし、出血するし、すぐに処置しなければ、血は出続けて、意識も朦朧としてきてしまうし、戦闘が続き、医者に連れて行くこともできず、やっと医者にたどり着いたとしても、そこには、清潔な水も、医薬品も無く、下手すれば医師も看護師も不足で、処置すらしてもらえず…。という状態なのが、戦争でしょう…。撃った側の人だって、人の子であり親であるでしょう。撃たれた側の人だって、痛みを感じるし、辛いし、悲しいし、腹が立つし、怖いし…。という気持ちを類推するにとだって、できるはずですよ。どうして、戦闘はなくならないのでしょうか。

日本は、先の敗戦を機に、憲法で、戦争をしないことを内外に知



らせました。日本が侵略のために、外国を攻撃することは無いのは、皆が納得する話だと思えます。けれども、最近では、正当防衛(攻撃されそうになったから戦った)や、積極防衛なる言葉も、聞かれるようになっていきます。まさに、某国大統領が、「何もしなければ、我が国が攻撃されていた。だから、先に攻撃の拠点をつぶしたのだ！」と、爆撃した理由を述べました。先制攻撃が最大の防衛だという理屈です。

自衛隊という名前の軍隊を持つ日本は、専守防衛を掲げています。相手から武力攻撃を受けたとき初めて防衛力を行使し、その態様も自衛のための必要最小限にとどめ、また、保持する防衛力も自衛のための必要最小限のものに限るなど、憲法の精神にのっとった受動的な防衛戦略の姿勢を言うものと、参議院で安部元首相が答弁しました。

後方支援という介入もあります。同盟国が戦争をしている時に、武器は供給できないが、医薬品や食料品や燃料を提供するのだそうです。燃料なんて、基地で軍人さんが暖をとったり煮炊きをする以外に、爆撃機の燃料にも使えらると思えますが、どう区別して供給するのでしょうか…。

人道支援で、貧しい乾燥した地域に生活する人たちに、安全な飲み水を提供したいと、活動してきた日本人が居ました。戦争で被害にあった人たちを少しでも救いたいと、現地で医療を提供している医師や看護師も居ます。そして、彼らが治療に必要な搬入を希望した医薬品を乗せるカートは、武器に転用できるから許可できないと、紛争地域に入ることなかったという話もあります。皆が疑心暗鬼にな

っているから…。医薬品を入れてる瓶だって、割れば、そのかけらでヒトを傷つけることは可能でしょう。紙一枚だって、指を切ることができたりもします。

戦いを起こしたい人が居て、戦いに行くと命ずる人が居て、応じる兵が居て、道具を作る人が居て、道具を動かす燃料や弾丸や、砲弾を提供する人が居て、それで戦争が続くのですよね？ どこかで、誰かが、止めたら、続けられないはずなのに。

さすがに、五十路を過ぎた私に、徴兵が来ることはないと思いますが、国土も狭く、人口にも限りがある日本が戦争することになれば、兵の数を確保するためには、徴兵は必須でしょう。身近な青年、居ませんか？ 彼らの未来には、戦闘があるやもしれません…。断れるのでしょうか。同調圧力の強い日本。お国の一大事、協力しないのは非国民と、多くの人が信じ、突き進んできた過去があります…。私の甥は、ゲーム大好きです。戦闘を画面上で、はなやかに繰り広げていて、死んでしまっても、魔法で生き返ったり、やり直しができたりします。実際の戦争は、今、現実には、この地球上で起こっていることですが、死んでしまえば、生き返ることはないのです。その悲しみ、くやしき、痛み、恐れ…。を、知った上で、兵隊になると、判断するのか、人を殺すのは嫌だと、行かない判断をするのか。

平和は、努力しないと保てない。人殺しは、罪でしょう？ なぜ戦争をしかけることがゆるされる？ 映画を楽しむにとどめましょうよ…。現実の戦争は、死と別れ…です。(愛風 編集部)

# 常識とは？



昔、某アニメの主題歌に「…そんなの常識くたツタタラリラ…」というフレーズがありました。歌詞で言われているのは、エジソンは偉い人とか、キヨスクは駅の中…ということについてでした。(このテーマ、以前にも取り上げたかもしれません。繰り返してしまいましたらご容赦ください。)

さて、皆様は、ご自身について、常識のある大人だと思っておられますか？ 私は、常々、常識って何なのだろうかと、大いなる疑問を持っています。例えば、葬儀の時に、黒い靴を履くようにはしてきていました。けれども、革靴はだめなのよね、そんなの常識でしょ？と言われて、驚いた覚えがあります。ご存じでしたか？

革靴が葬儀にだめなのは、殺生につながっているからだそうで、私の周りに聞いてみましたら、革靴は履かないようにしているという人は、一部でした。葬儀に行っても、黒の革靴の人は、何人も居ます。もちろん、黒の布製の靴の人も居ました。宗教や文化背景などによっても、常識は異なるのではないのでしょうか。

こんな笑い話のような話もあるのですよ。うちの子のおしっこが黄色いの！と、新米ママさんが悩んでいた…。なぜそういう悩みになったのかというと、テレビのコマーシャルで、紙おむつの性能を示すのに、吸わせている液が青いから。お

しっこは青いのだと思っていたと。おしっこは黄色っぽい。それを茶の間にそのまま流すと不快に思うであろう人も居るだろうから、あえて現実にはあり得ない青い液体で、吸収力を示している…と考えるのが常識だと私は思っていたのですが…。同様の誤解は、大人の女性にもある

そうで、生理用ナプキンです。私の血は赤い！と悩む人が少なからず居るそうです。あれも、青い液体を使ってコマーシャルしてますから…。

かように、常識とはあいまいで、人によって、それぞれのものだと思っております。男の子は黒いランドセル、女の子は赤と、私の子ども時代は、その選択肢しかありませんでした。私立には、男女とも黒を統一にしているところもありましたが…。サービスエリアにしても、シヨップینگモールにしても、女性トイレのマークは赤やピンクがほとんど。男性のマークは、黒か青か水色か…。ジェンダー意識が高い西洋の国から来た人たちからは、日本のその常識に驚くそうです。

男性でも赤やピンクが好きだったり、似合ったりする人も居ますし、女性でも黒や青や水色がトレードマークという人も居ます。なぜ、女トイレが赤、男トイレが青のという作りが多いのでしょうか？ これは日本の常識なのでしょ

うか？  
常識…というものに、しばられると苦しくありませんか？ 育児は母親がすべき…という常識は、長い間、日本の女性の社会進出を阻みま

した。最近では、育児は両親が共に行うものという価値観が浸透して来て、ファミリーレストランでも、お父さんが幼児の食事の世話をしている光景もよくみかけます。

私の義務教育時代は、技術家庭という科目がありました。それは、男子と女子で別れて授業でした。男子は技術、おそらく木工作业で、鋸や金づちの使い方を習ったのだと思います(受けていないので実際どうだったのかはわかりません)。同じ時間帯で、女子は家庭科。調理や、簡単な裁縫を習いました。性別により、学ぶ科目が違ったわけですね。個人的には、私、田舎暮らしをするのに、チェンソーも使いますし、上手ではありませんが、日曜大工もします。料理はむしろ嫌いです…。コックさんという職業は、男性が多いですが、どうして調理は女子だけに教育したのでしょね？ この当時は、誰も何も疑問を抱かず、女は家庭、男は外で働くことを、常識と生きていたということでしょうか。

その弊害なのかどうか。妊婦さんが、電車で気分不快で辛そうにしていた時、目の前に居た30歳代と思われる背広の男性、席をゆずるところか、「腹が膨れるだけだろ」と暴言…という話をみつけました。妊娠は病気ではないという言葉だけを頭に刻み込んだのでしょうか。自分の身体の中に、異物である別の人間をはぐくむということの大変さを、この男性は、全く知らなかったのでしょうか。私は、常識だろ？って、思いましたけど、皆様は？

# パーキンソン病に朗報

三月六日、iPS細胞を用いたパーキンソン病の治療薬「アムシエプリ」<sup>®</sup>(ラグネプロセ<sup>®</sup>ル)が、条件および期限付き承認を取得したというニュースが流れました。七年以内での実用化見込みです。愛風の関係者にも、パーキンソン病と診断されている人がいらっしやいます。

難病に指定されているこの病、根本治療法はありませんで、対症療法としての薬物投与が行われてきていました。難病<sup>348</sup>種類の中では、それでも、症状緩和が期待できる病で、一生お薬を服用する必要がありますが、合っているお薬を飲みさえすれば、長生きもできる病として、闘病を続けている人が多くいらっしやいます。

症状としては、手足が動かしづらくなる：ことが一番目立つでしょうか。特に、歩き出し、足が前になかなか出ず、気持ちは前に進みたいので、頭から先に出してしまう前のめりの歩行になりやすく、“すくみ足”などと言われます。他にも、手が震えて箸が使いにくくなったり、文字を書くときだんだん小さくなってしまったたり：筋肉が固縮という、健康な柔軟性を持った状態とは異なったコントロールしにくい状態になる特徴もあります。この病は、脳の神経細胞の一部に変性がおこることが分かっています。ドーパミンという

神経間に放出されて信号を伝達する役目をもつ物質が、充分に出せなくなる…。今回承認されたお薬は、：説明文を読むと、お薬というより、人工的に作り出された細胞のようですが、それを、脳の内部にある被殻という部分に移植して使うようです。

京都大学の山中教授が研究してきているiPS細胞から作製したドパミン神経前駆細胞を、脳の中に注入し、パーキンソン病の方の自前の神経細胞ができなくなってしまうという、ドーパミンの放出や再取り込みを、この人工的に作った神経細胞が肩代わりしてくれるようになることを期待して行われる治療法だそうです。

山中教授は、確か、iPS細胞から角膜や心筋はすでに、研究室で作っておられ、ご本人の持ち前の細胞が機能していない方に移植し、うまく定着したという実績も残しておられます。(すみません、浅学にて、それが標準的治療法として認められたかどうかまでは、わかりません。)その山中先生の基礎研究から、今回、一般医療に使える薬?として承認されたのですから、私は大いに期待しています。

生きた細胞を移植するという治療法は、夢のような方法ですが、まだ研究ははじまったばかりで、課題もこれから出てくるかもしれない、手放して喜んでばかりもいられないとは思いますが、けれども、難病に指定されるくらい、原因は分かっているけれども、根本的な治

療法が無かった病の、根本治療ができるかもしれない手法なのです。期待してしまいます。考えられる課題としては、人の身体はともうまくできていて、異物を排除する仕組みがありますので、生きた細胞を入れることで、免疫がそれを排除するように働いて、定着を阻害しないか：とか、自分の身体の細胞であっても、その場でふさわしい役目を担う細胞に分化せず、勝手にその場に不要な細胞を次々増やしてしまう：悪性新生物(癌)になっってしまったらいかたかですかね：。

ただ、これについても、確か、角膜や心筋については、今のところ、心配したような問題は起きず、数年は経過していたはずですが、どんなお薬にも副作用があるわけですが、この方法は、副作用が少ないようにおみうけします。脳への注入が実用化されてくれば、他の難病にも転用できるかもしれず、期待は膨らむばかり：。

こういうニュースを聞くと、長生きも悪くないかとも思います。もし、この方法で、パーキンソン病で困っている人が激減するならば、やはり脳神経が委縮しておこる認知症にも、転用できるかもしれないわけでは：。科学は、着々と進歩しているのですね。夢を持ってもいいのではないのでしょうか。今、治療法が無い病でも、数年後には、治療法が確立するかもしれない。老後、痛みや苦しみが無い生活が送れますように：。(しずか)

## の暮らして健康

“働かざる者食うべからず”インド独立の父・

非暴力・無抵抗主義を掲げてインドの平和建設のために戦い続けた、マハトマ・ガンジーの言葉です。まっとうに働いて食べ物を得ようとしても健康な人に、無料で食事を配給するという考えを受け入れることは絶対にできません。しかし、身体に障害がある人の場合には国が支える必要があります。同時にたとえ時給自足を達成しているとしても、人は社会的動物です。で、その一方で相互依存した存在です。社会を良い秩序に保つために依存が必要な場合はそれはもはや依存ではなく協力です。協力し合う者には弱い強いもなく各人は互いに対等です。相互扶助は自給自足と同じくらい人が理想とすべきことです。(ガンジー理論)

インドはガンジーの青年時代イギリスの植民地でしたが、そのイギリスで学び、弁護士資格取得して活躍した程度しか知らなかったですが、イギリスの植民地対応の横暴で、不当な専売制度(あまりにも高い税金)に反対し独立を目指して行われた非暴力、不服従運動を起こしたそうです。

ガンジーは“塩”という食に欠かせない、誰でもが関係があるものをテーマにすることで、インドに根付いているカーストや宗教を超えて、全

インド国民を団結させた。ガンジーのアシラム(道場)から、78人の支持者とスタートし海岸の町まで、386km徒歩で行進、道中で多くのインド人が合流した。目的の海岸に到着したガンジーは、自身が海水をくみ上げ、自然の塩を作ることで堂々と塩の専売法に違反した。

行進の影響と意義。この塩を作るための行動実践が全土に拡大しガンジーの行動に呼応してインド各地の海岸で数百万の人々が自ら塩を作り始めました。

逮捕と抵抗：ガンジー自身を含む約6万人が逮捕されましたが、暴力的手段を取らない“非暴力不服従”を貫きました。

独立の序章：この運動はインドの独立運動がインドの知識層中心から大衆運動へと大きなきつかけとなりました。

機械化に対する考え方：「省力化」を進めるあまり、多くの人が仕事がなくなり路頭に投げ出され飢えに瀕している。働く時間の節約は一部の人のためでなく、働く者のすべての人のためのものでなくてはならない。富も蓄えたいと思いません。しかし、少数の人だけにでなくすべての人の手に富を握らせたい。今の機械化は少数の間が大多数の人を踏みつけて栄えているに過ぎない。これらの背後にある動機は労働を軽減しようとする博愛精神ではなく、欲望です。私力の限り闘っているのは、世の中のこの仕組みに對してです。

残念ながら、1948年ヒンドゥー国粹主義者の

青年に暗殺されました。ネール首相が泣いた。インド国民のすべてが泣いた。国連も半旗を掲げて不条理を悼んだ。

インドでの偉大なるガンジーの活動様子から、時代を一足飛びして「日本の今」

2026年2月8日、国民の命と暮らしを託す国政選挙(衆議院)がありました。自民党が2/3を超す議席を得る、高市首相旋風だといわれた、その中身の巷の声は「高市さんなら何か変えてくれるかもしれない」「発信力のある言葉に期待」「実行力がある。日本を変えてくれそう」期待「生活が楽になるような政策をすぐ実行してくれそう」「はっきりしていて割と好感が持てる」等々。漠然とした期待がほとんどのようです。

自民党閣僚経験者の一人は「国民の中に不満、不安のマグマが溜まっている」。石破前首相はマグマをとらえきれなかった。そのマグマとは、30年にわたる経済不況、賃金上がらず、少子化止まらず、物価高打つ手なし、自民政治への失望と怒りだと言う。「トランプ大統領は【タカイチはもはや何でもできる】と防衛費増額や装備の購入拡大迫ってくる。トランプチルドレンだ」と言う。



いま日本は47都道府県で地方政治が運営されているわけですが、アメリカ軍の軍事基地や施設が全体で130を超すと言われています。単純計算しても1地方自治体に2箇所以上、アメリカ軍が独自で行動できる基地があるという事です。第二次世界大戦後沖縄を中心に国連軍の名のもとに沖縄が占領され、日本が白旗を上げ、戦争放棄を軸にした新憲法が生まれまし。この憲法が生まれるには、当時のアメリカの最高指揮官「マッカーサー元帥」もかわつての話であることも歴史的事実でしょう。

広島にも長崎にも“原爆投下”されて犠牲者の多くの人が死傷し戦後80年、運よく命を守りぬいた人たちが心身共に重荷を背負いながらも献身的に核兵器廃絶、二度と戦争しない運動で、ノーベル平和賞が授与され、戦争と核兵器の恐怖や憤りを、多くの国に知らしめることも出来ました。が本家本元の日本が防衛予算を年々拡大し「新しい戦前」の言葉も出るくらい、平和維持の方法や方向が、憲法からはずれ始めているような気がします。

国民の命と健康を守るのは、核兵器やミサイルを備える「強い国」ではない。心配なのは地球規模で起きている温暖化などを含めた「気候危

## 健康で長生きするために

part88

今回は、膀胱の健康について。愛風のご利用者様の大半が高齢者なので、申し上げたいことが…。臓器も加齢と共に年をとるのです。便秘しがちになったり、頻尿になったり、むせやすくなったり…。これらは、皆、加齢に伴い、誰にでも起こる変化です。足腰の筋力が、年と共に衰えるように、内臓も筋肉の塊ですから。若い時と同じようには動いてくれなくなるのです。

思い起こしてみてください。若い時には、暑いさ中、かき氷食べても、お腹を下すなんてありませんでしたしょう？ けれども、果物でも、氷でも、食べたら、お腹がこわれるようになったというのは、何歳頃からでしたか？ 人類史上初めての、超高齢社会なのです。昔は、手足の筋力だけでなく、臓器の機能が落ちれば、ご飯が食べられなくなり、点滴や胃ろうなどという手段もなかったため、ろうそくの火が消える。終わりが多かったろうと思います。100歳まで生きることがとても大変でした。今は、違います。食べられなくても、鼻から管入れて、胃に直接、高カロリー栄養飲料を流し込めば、命はつなげるのです。

医療も、生き方も変わってきた現在。私の先輩として、先を生きている皆様も、ご自身の内臓の変化に合わせた、努力をしていただかなければなりません。水を飲みましょう！ わが父もそうなのですが、どうも、水分補給が少ない。食事の時の汁物、食後のお茶くらいは飲んでいますが、それ以外に、飲む習慣がない。事務所に来ていると、他の職員が飲むときに、準備してくれるので、何口かは口にしますが、成人男性の目安は一日2ℓには、遠く及びません。食事だけで、だいたい1ℓは摂れているようです。残り1ℓ分は、水分として、(できれば緑茶や紅茶は、利尿作用があるため水分量としてカウントするには不向きなので、真水か、白湯か、麦茶などがよい)飲むことが望まれます。

なぜ、水が必要なのか。一つは、生命を維持するために、必要だからです。細胞は水に浸かっている状態で機能します。水が摂れないと、三日でヒトは死に瀕します。加えて、高齢になると、水を身体に蓄えられる量も減るので、若い時より早く、枯渇するのに、のどが渴いたと感ずる感覚も鈍くなっているので、気づいた時には既に脱水になってしまっているという惨事がおこる。

こと、膀胱に関して言うと、膀胱は、体内にあって、風船のように伸縮することが特徴的な臓器なのですが、脱水が続いてしまうと、膀胱の筋肉が干からびてしまうそうです。一度干からびると、後から水分をいくら補っても、元の伸縮性は戻らないのだとか。そうすると、自然に排尿することはできなくなりますから、一生尿道に管を通して、袋におしっこを貯める生活をしなければならなくなります。それは嫌だと思った貴方！ 水分をとりましょう。一度に沢山飲むのは苦しいです。トイレに行ったら、一口。テレビドラマをみていたら、CMになったら一口。そんな風に、頻度多くわけていいので、一日1ℓ、真水を飲むように、どうぞ、工夫をしてください。膀胱をひからびさせませんように…。(しずか)

機」です。水不足・熱帯雨林の乱開発・農地の塩害化や農土の化学汚染。食糧不足で悲鳴を上げている国や地域がアジア地域にも沢山あります。日本の食糧自給率にしても40%を切る状態ですから、このままでは日本の農業の担い手はどんどん消えていく。「耕作者不在17都道府県5割超」10年後沖縄・徳島・香川7割。農林水産省が2025年9月10日毎日新聞等に公表した。「農」が人間の命を守り、水田・畑作・自然生

態系(海・山・川・動物・昆虫)等の維持、管理が適切になされてこそ、自給率向上の具体策も見えてくる。専守防衛で強い国にするために、軍事力強化を図る、憲法を変える政治対策よりも、農業労働に希望と期待と誇りをもって参加してもらえ、若者も含めた自治体づくり、住みよい村の再建にこそ、税金を使ってほしい。

K・クモの糸

# じゃんけんぼんつ

寺子屋、再開しています。宿題を一人でやるのはつまらないと思っているならば、持ってきて皆といっしょにどうですか？  
14:00 ~ 16:00 まで。

終わる頃に、お弁当も完成しますので、お待ち帰りください。

ときどき、失敗して思っていたものができないことがあったりしますが、おばちゃんたち、次は何をつくってあげようか、色々料理研究しているようです。月に2回ですが、野菜、沢山摂ってください！

三月は十四日と二十八日の開催。予約は、LINEか電話(くもろ)090-4377-7607)で。



住み慣れた地域での

生活支援に取り組んでいる

## NPO法人愛風

を 応援します！

|   |  |
|---|--|
|     | <p>仲町2-4-2/8 00~19:00営業</p>                  |
| <p>院長 アスレチックトレーナー 竹内貢 本宿444-19</p> <p><b>竹内接骨院</b> ☎758-1345</p>  | <p><b>なち外ニグ店</b> ☎757-7133 定休日: 水曜</p>       |
| <p>毎週 月・火定休日.</p> <p><b>おしゃれ床屋 はやし.</b> ☎794-5675</p>   | <p>岩槻6209-2/カラオケ: 昼13~16時 千円(火・木・金は歌い放題)</p> |
| <p><b>お好み焼き 一文</b> ☎756-5543</p> <p>岩槻5477-2 定休日 月曜</p>   | <p><b>むげん</b> ☎749-4621 定休日: 日曜と月曜</p>       |
| <p><b>扶桑工業株式会社</b> 西原台2-1-143</p> <p>お問い合わせ ☎048-757-6413</p>   | <p>はり・きゅう・りはびり 出張・無料送迎あり.</p>                |
| <p>訪問理容・美容も致します。火曜休み</p> <p><b>理容室 レオン</b> ☎757-7750</p>  | <p><b>治療院 すきっぷ</b> 048-711-9273</p>          |
| <p>皆様の毎日の一助を エアコン部品製造加工</p> <p><b>藤原精密</b> ☎757-2799</p>  | <p>プラスチック金型設計製作 城町2-6-41</p>                 |
| <p>店舗営業時間11~翌朝5時/日曜祝日11~翌朝3時</p> <p><b>永楽食堂</b> ☎756-2498 出前配達時間 11~15時/17~21時</p>  | <p><b>中村金型製作所</b> ☎756-9188</p>              |
| <p>-初心者、小・中学生指導します-</p> <p><b>囲碁サロン琥珀</b> ☎090-3210-4392</p>  | <p>火曜と第1・3日曜休み 西町4-1-25</p>                  |
| <p>-電気のことなら何でも-お見積り無料です。</p> <p><b>ナカヨシ電器サービス (西町)</b> ☎757-6561</p>  | <p><b>ビューティーサロン レオ</b> ☎758-0415</p>         |
| <p>道口蛭田159-1</p> <p><b>若竹和菓子店</b> ☎754-2650</p>   | <p>太田2-2-20</p>                              |
| <p>鉢・包丁、砥ぎます。高品質・低価格めざします。</p> <p><b>大平畳店 (本丸)</b> ☎757-1496</p>  | <p><b>ほんまる歯科医院</b> 0120-6480-78</p>          |
|   | <p>9:30~21:00 定休日: 日曜</p>                    |
|   | <p><b>とわぞりーぬ</b> ☎756-4732</p>               |
|   | <p>ベル・ジュバンスやってます (火曜・第3日曜定休)</p>             |
|   | <p><b>タマ美容室</b> 048-754-8834</p>             |
|   | <p><b>照医堂はり治療院</b> 休院日 毎週日曜</p>              |
|   | <p>予約制 ☎757-1200 渡辺幸夫</p>                    |
|   | <p>新車・中古車〇車検一代車無料もあり。</p>                    |
|   | <p><b>野澤自動車 (浮谷)</b> ☎798-1003</p>           |
|   | <p>木曜定休: やきとり早めのご注文を...</p>                  |
|   | <p><b>肉のやまざき (本丸)</b> ☎758-1424</p>          |
|   | <p>毎週火・第2・第4月・第3日曜定休</p>                     |
|   | <p><b>ゆうき美容室</b> ☎757-8238</p>               |

# 建築物の進化

皆様。ご自宅の基礎は、どのような工事となっていましたか？ 建てた当初のことを覚えていらっしゃいますか？

今、新築で家を建てようとする、基礎は、全面コンクリートをうつようです。ところが、その工法に異をとなえている専門家がいろいろだとか。造園家の高田宏臣さん。主な著書に『土中環境』（建築資料研究社）『これからの雑木の庭』（主婦の友社）。

昨年、八潮の道路が大きく陥没し、人命が失われるという痛ましい事故がありました。皆様も覚えておられることと思います。下水量の削減協力が岩槻区でも呼びかけられましたので。地下に空洞ができるのは、水の流れが原因です。その水の流れを、考慮して、建築物の基礎をつくるということを提唱しておられるのが高田さんです。

大きな建築物を作る時の、鉄筋とコンクリートで固める基礎の作り方では、水の流れを遮断し、自然と敵対する形になってしまったため災害時、壊れる恐れがある・と警鐘を鳴らしています。造園家になりたての頃、地元でも有名な桜の樹が庭にある家を担当したそうです。家主と相談し、この樹だけは残して、庭を造り変えることに。少し小高いところにあったこの庭の、この桜の樹を残し、庭の周りをコンクリートで囲

み、斜面が崩れないように、補強したそうです。無事、整備が終わわり、二年後、定期メンテナンスにうかがうと、その桜の樹が枯れてしまっていた。高田さんは、その原因は、水の流れを止めたことにあると、気づいたそうです。

日本庭園の、枯山水のわびさびは、見ていて癒されるものですが、あれを作るための技術は、見えるところだけではないそうです。自然に山に生えている時には、大木になる種類の樹でも、庭にあつてよいサイズでとどまるように、根を切ったり、水を流すように岩を土中に水路状に並べたりという、見えない土の中の工夫が随所にあつて、あの庭が、数百年維持されている。その技術を、使わないと、庭の自然を生かす続けることができない。つまり、建物の下の基礎も、水の流れを無視しては、長く維持させることが難しい。高田さんはそう気づいたということです。

その高田さんは、NPO法人地球守代表理事をなさっています。そのホームページに、尾根の露岩・磐座の働きというコラムを書かれています。転記はできないので、要約紹介しますと、日本国の山の上には、昔からひとびとに祭られてきた岩がありますね？ その岩は、水を山に引き上げ、村の人たちに清水を提供する役割を担ってきたということです。

ふもとは、細い川が集まって大きな川になって海まで注ぐという水の流れが目に見えますが、山の水はいつたどこから湧いて来るのか。

特に、山頂付近となると、それより上がないわけですから、どこから水が出てきているのか。高田さんの説明によると、この岩に植物の根が絡みつくことで、根から出る酵素で岩が少しずつ融け、溝ができ、その溝を伝わって、土中の水を岩が引き上げ、それを滴り落とすことで、岩の下に清水の池ができ・という流れがあるということです。また、この岩の溝にコケが生えれば、空気中の水を吸い込み、岩を伝わって、したたり落とす。こうして、山頂の岩は、水を生んでいる。

この岩の役割を、科学的には知らないまでも古代人は畏敬の念をもって大事にしてきていたのではないかと。まつられる意味があつた。それを、道路を造る、トンネルを掘ると、水の流れを無視して、あちこちを掘ってしまうと、乾燥し、水を吸い上げる役目を担えなくなり、崩れて壊れてしまう。こういう視点で、土木工事に一石を投じているわけです。

この高田さんの考え方に共感した某大手企業が、自社の工場を新設するにあたり、その基礎をつくる時、高田さんの意見を大いに取り入れたそうです。コンクリートで固めてしまわず、水が自然に流れるルートを土の中に確保。巨大な建物の重さを支えられる基礎の強度をもつように設計して、藁や岩を土中に入れて、作った。科学が、このように生かされていくならば、未来はまだ捨てたもんでもありません！

# お知らせ：

年度末となりました。経理、月末には、決算書作成にとりかかりました。第二十三期(令和7年度)の決算報告と、次の第二十四期(令和8年度)の予算の検討を、来る五月十七日に予定しております。会員の皆様には、年に一度の活動報告の場ですので、ご出席をお願い申し上げます。午後の予定でありますので、参加予定を入れておいてください。

令和七年度は、全国的に、訪問介護事業所の倒産が増えました。苦しいながらも、一年間、訪問介護を継続してこられただけでも、すごいことだったのかもしれない。若い人はなかなか増えず、ヘルパーの年齢も着々と増えています。

住み慣れた岩槻で、最後まで自宅ですごしたいと願っている会員さんは沢山いらっしゃると思います。福祉がもっと充実し、税金で、生活の保障をしてくれるようになれば、愛風のようなNPO法人は不要になります。目指すは、愛風不要な世界です。

四月から、愛風はどこを目指して事業しているのか。皆様のご意見を、お寄せください。

(理事長 久毛しずか)



自分の買い物で  
誰かを幸せにするしくみ  
毎月11日は  
「いい日いい街イオンデー」  
イオン浦和美園店  
さいたま市緑区大門3710  
048-812-6464  
11日にイオン浦和美園店で買い物をした時のレシートを、愛風のボックスに投入をお願いします！  
皆様のお気持ちが、イオンから、愛風に還元されます。普通の運営に必要な備品等を入手する一助になっています。

## 訃報

ヘルパーとして愛風を支えてきてくださった仲間が一人、急逝しました。いつも通り仕事をなさっていた翌週、月曜に連絡が入りました。

倒れたらしいとのことだったので、所長が本人の携帯電話に連絡。息子さんが出て、付き合ひの多い人だったので、次々電話がかかってくるのだが、自分もショックを受けている状態で、出ないようになっている。ただ、会社とあったので出たと。。。

所長と同一年。所長が彼女と会ったのはコインランドリーだったそうです。息子が毎朝洗濯物を持ってくるので、それを乾かしに来ているのだとのことだった。それは、毎日、安否確認をしに来てくれているということでは？ やさしい息子さんねと、感心したそうです。

いつも「この年まで働かせてもらって、感謝しています。」と言ってくださる方でした。こちらこそです。ご冥福をお祈りいたします。

(理事長 久毛しずか)

## 編集後記

年度末最後の三月号..。制作が大幅に遅れて、申し訳ありませんでした。

楽しみにしているよ～と声かけていただけたことを、励みに、次の何をテーマに書こうかと、ネタ探しはいつもしているのですが..。なかなか、文字に起こすことができずで、お待たせいたしました。

春たけなわとなってきましたね。ソメイヨシノもちらほらとひらきはじめ..。レンギョウやモクレンは満開です。スマレやホトケノザ、オオイヌノフグリも、カラフルな絨毯のように地面を彩っています。花粉さえなければ、美しい季節ですね。  
(しずか)